

一般社団法人 日本環境教育学会中部支部

URL : <https://www.jsfee.jp/gakkai/shibu/423-2/>



活動紹介

■活動場所：中部地域（新潟県・長野県・山梨県・
富山県・石川県・福井県・静岡県・愛知県・
岐阜県・三重県の10県）、オンラインなど

■活動日、活動頻度等

1. 例会（運営委員会）：隔月開催（オンライン）
2. 定期総会：年1回開催（毎年6月）
3. 年次支部大会：年1回開催

■活動内容など

日本環境教育学会の支部として、中部地域における環境教育の推進を行っています。大きな活動は年に1度の中部支部大会（もちまわり開催）で、基調講演やエクスカージョン、個別の研究発表などを行っています。

●年次支部大会 ※昨年度実績（当該団体の年度初めは7月）

テーマ：藤前干潟から考える都市と湿地の関係——次世代と共につくる環境教育のこれから

内 容：

- ・基調講演：「藤前干潟から流域・地域循環共生圏へ —— 人と自然のウェルビーイング」（福井弘道氏・中部大学）
- ・話題提供：「名古屋市の取組み」（板倉里奈氏・名古屋市環境局、岸晃大氏・藤前ユース代表）
- ・パネルディスカッション「認証を未来につなぐ環境教育のかたち」：モデレーター（笹川孝一氏・法政大学名誉教授/日本湿地学会事務局長）、パネリスト（福井弘道氏・中部大学、板倉里奈氏・名古屋市環境局、岸晃大氏・藤前ユース代表、富田啓介氏・里山湿地研究）
- ・研究実践発表会：発表件数：3件、ハイブリッド開催
- ・エクスカージョン（谷津干潟での干潟体感学習）

参加者：対面参加 25 名（うち会員約 10 名、非会員 15 名）、
オンライン参加 約 10 名

主 催：日本環境教育学会中部支部

協 力：名古屋市環境局、藤前干潟を守る会、藤前ユース



代表者の想い

（一社）日本環境教育学会の支部として2019年に正式発足しましたが、直後にコロナ感染の影響を受けて実践活動がしばし停滞する時期を過ごしました。オンラインを通して一般公開講演会や研究実践発表会なども行ってきましたが、まだまだ中部支部としての十分な活動に広がっていない状況です。これからも会員の皆様と意見を交わしながら、一人でも多くの方に環境教育活動に興味をもっていただけるよう取り組んでいく所存です。

PR

日本環境教育学会および中部支部の活動をより多くの方に知っていただけるような広報活動と、それに合わせて情報提供のあり方を模索してまいります。少しでも興味をお持ちいただいたら、ウェブサイト随時掲載しております公開シンポジウムへのご参加や、お気軽に中部支部ウェブサイトの問い合わせページからご連絡ください。ご連絡お待ちしております。

一般社団法人 日本環境教育学会ウェブサイト：<https://www.jsfee.jp/>